



## \*今月のことば\*

**借金があること。**

(漫画家の西原理恵子さんがモチベーション維持の秘訣を聞かれて)

発行 高橋会計事務所(毎月10日発行)

東京都町田市森野2-27-12 ローゼンビルE号室

Tel: 042-721-2637 Fax: 042-721-6648

## Topic

### ▶ 世界初の3D写真館がオープン

世界初の3D写真館「OMOTE 3D SHASHIN KAN」が期間限定でオープンし、話題を集めています。

15分ほどかけて3Dスキャナーで”撮影”された瞬間を、写真ではなく3Dプリンターを使ってフィギュアとして記録します。

### ▶ 写真には納まりきらないもの

このフィギュアというのがなんとも味があって、3Dだからこそ伝わるその人の佇まいが、確かにそこに再現されています。

さて、気になるお店の方、実は写真館は来年1月までの期間限定で、すでに予約は打ち切られているのですが、今回の話はここでは終わりません。



### ▶ 進化する3D加工技術

樹脂などを噴射し造形する3Dプリンター、金属などを削り出し造形するNC工作機は、どちらも新しい技術ではありません。

しかしそれが家庭用プリンターのように机の上に乗るサイズ、個人の手の届く価格になってきたことで、注目されています。

### ▶ 「ひとり家電メーカー」も出現

3Dデータを基に、質感の高い商品を量産することができるこれらの技術を使い「家電ベンチャー」として起業する人も出てきています。

### ▶ 3Dプリンターが投影する未来

そう遠くない未来、更にもう一歩進んだ3Dプリンターが普及したら、大手の家電メーカーからは「中身」だけが提供される時代が来る、なんていう話も聞きます。

そうすると、子どもの頃に描いた近未来SFのような未来図、曲線だけの生活空間も、現実のものとなるのでしょうか。(山本)

ほくは、ちくわが嫌いだ

ほくは、ちくわが嫌いだ。ちくわなんて世の中にはない方がいいと思う。宇宙人がちくわの姿をしていて、地球に攻めて来たら最初に降参するのは、きっとほくだ。

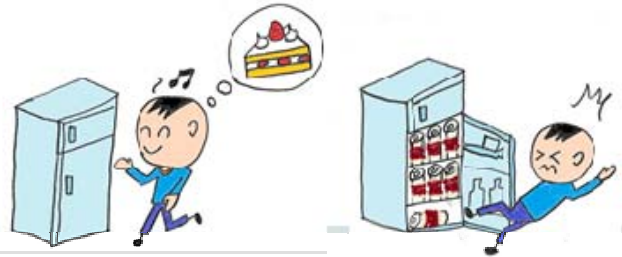
うちの息子（小学6年生）は、竹輪が嫌いです。そんな息子が「竹輪」をテーマに作文を書くと、恐らく上のふりをするでしょう。

誰にだって嫌いな食べ物はある。好き嫌いは理屈では無いので仕方ありません。でも、いやなのは食卓が嫌いである。チャレンジしてはダメなものは無い、というのはいい。でも、食卓も絶対に嫌いだ、というのはいけません。

「食べてみなければわからない」というのは何事にも当てはります。体験して初めてわかる。体験しなければ、いつまでたっても想像の域を出ません。体験せずにあれこれ言うのは、チャレンジではなりません。

と、いうことを考へて、あるものに挑戦しました。私からこの「あるもの」をテーマに作文を書くと恐らく次のように作るでしょう。

私は、納豆が嫌いだ。  
納豆なんて世の中にはない方がいい、  
と思う。  
宇宙人が納豆の姿をしていて...



(駿馬)

Information

☆冬季休業のご案内

平成24年12月29日(土)～平成25年1月6日(日)

なお、1月7日(月)より平常通り営業いたします。

編集後記

～今年の漢字を予想するのが楽しみです～

ちょうどこの事務所通信がお手元に届くころに“今年の漢字”の発表があります。私は、毎年この漢字を予想し、当たると一人で“当たった！”と喜んでおります。過去の漢字をみればその年にどんなことがあったのか思い出せるのです。ごいすよね。今年も良い事ばかりではありませんでしたが、昨年のように良い一字が選ばれ、皆が前向きに進んでいけるようになることを願っています。(昨年は“絆(きずな)”でした。)

(田中)

\*今月のすうじ\*

◆22. 4年

⇒民間調査機関による倒産企業の平均寿命。かつてよく言われた「企業の平均寿命30年説」はもう古い？